

科目名	建築史Ⅰ			科目コード	1201
開講学科	建築学科	単位数	2	形態	講義
教員名	小出祐子				
授業の目的及びテーマ					
本科目は、古代から近代に至る日本建築の歴史を通観し、各時代の様式や技術的特徴、およびその変遷に関する基本的な知識の習得を目的としています。建築が各時代の政治経済や文化ときわめて密接に結びついた存在であることを理解すると共に、単に構造物の変遷を追うにとどまらず、建築を通して日本の歴史や文化、芸術を学ぶという広い視点をもつことを期待しています。					
授業概要					
本科目では、「日本建築史上重要とされる建造物や様式が有する特徴と意義、それらを取り巻く社会背景について、自身の言葉で述べるができる」ことを学習の到達目標としています。テキスト『日本建築様式史』に述べられた内容を理解し、日本建築のもつ空間組成の特質について、自身の考えを明快に表現する力を身につけてください。また建築への興味と理解を深めるには、机上で知識を習得するだけでなく、実際に現地へ足を運ぶことも大切です。フットワークの軽さと共に、旺盛な好奇心をもって取り組んでください。					
授業計画					
第 1 回：先史時代の建築 ― テキスト1章から、先史時代の建築について理解する。 第 2 回：古代建築1 ― テキスト2章から、飛鳥・奈良時代の寺院建築について理解する。 第 3 回：古代建築2 ― テキスト2章から、平安時代の寺院建築について理解する。 第 4 回：古代建築3 ― テキスト2章から、古代に成立した神社建築の様式について理解する。 第 5 回：古代建築4 ― テキスト3章から、古代における都の成立と貴族住宅について理解する。 第 6 回：中世建築1 ― テキスト4章から、中世に成立した新様式「大仏様」を理解する。 第 7 回：中世建築2 ― テキスト4章から、中世に成立した新様式「禅宗様」を理解する。 第 8 回：中世建築3 ― テキスト4章から、中世の寺社建築で確立した新しい建築技術について理解する。 第 9 回：中世建築4 ― テキスト5章から、中世の武家社会において成立した上層邸宅について理解する。 第10回：近世建築1 ― テキスト6章から、城郭建築について理解する。 第11回：近世建築2 ― テキスト6章から、近世の寺社建築について理解する。 第12回：近世建築3 ― テキスト7章から、近世における支配者層の住宅について理解する。 第13回：近世建築4 ― テキスト7章から、茶室と数寄屋風書院造、庶民住宅について理解する。 第14回：近代建築1 ― テキスト8章から、日本における西洋建築の導入と発展について理解する。 第15回：近代建築2 ― テキスト9章から、日本におけるモダニズム建築の展開について理解する。					
テキスト	「日本建築様式史」(美術出版社)		参考文献	「カラー版図説建築の歴史」 西田雅嗣・矢ヶ崎善太郎 編 (学芸出版社)	
評価方法：					
提出課題2件を以って評価する。					